

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 **新**ぎふ清流文化プラザ大道具等整備事業補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局文化創造課文化振興係 電話番号：058-272-1111(内 2457)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,266 千円 (前年度予算額 0)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,266	0	0	0	0	0	0	0	2,266
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県内各地の伝統芸能の保存・振興のため、それらを発表できる場所を確保する必要があるが、多数の観客を入れ公演を開催できる場所は限られている状況である。

については、ぎふ清流文化プラザに必要な環境整備を行い、伝統芸能公演を開催できる体制を整える。

(2) 事業内容

○ぎふ清流文化プラザ大道具整備事業 2,266 千円

- ・ぎふ清流文化プラザにおいて開催される地歌舞伎や文楽、獅子芝居公演で使用する舞台の大道具の整備と、エントランスホール装飾に要する道具を製作する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10 (補助事業主体：(公財)岐阜県教育文化財団)

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	2,266	(公財)岐阜県教育文化財団への補助金
合計	2,266	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ
- 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
 - ①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 国・他県の状況

- ・現在、同様の事業は実施していない。

(3) 後年度の財政負担

- ・令和3年度で終了予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

- 事業主体：(公財)岐阜県教育文化財団
- 妥当性等： 当財団は、ぎふ清流文化プラザの指定管理者として、同施設のコンセプトに沿った事業を展開しており、事業主体として妥当。

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	ぎふ清流文化プラザ大道具等整備事業補助金
補助事業者（団体）	（公財）岐阜県教育文化財団 （理由）当財団は、ぎふ清流文化プラザの指定管理者として、同施設のコンセプトに沿った事業を展開しており、事業主体として妥当。
補助事業の概要	（目的）長良川ホールを県内の伝統芸能の魅力発信の場とするにふさわしい環境整備 （内容）ぎふ清流文化プラザ大道具整備事業
補助率・補助単価等	定額・定率・ その他 （内容）県10/10 （理由）ぎふ清流文化プラザの運営に必要な事業を実施するものであり、全額県負担とする。
補助効果	文化施設を快適に観覧するための環境整備による県民サービスの向上
終期の設定	令和3年度

（事業目標）

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>伝統芸能公演に必要な舞台の大道具の整備やエントランスの環境整備を行い、県内の伝統芸能発信の場としての魅力を高める。</p>

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R元年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 伝統芸能公演の満足度	88%	93%	-

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	千円	千円	千円	千円 <small>(予算額)</small>	2,266千円 <small>(要求額)</small>
指標①目標					93%
指標①実績				<small>(推計値)</small>	<small>(推計値)</small>
指標①達成率	%	%	%	% <small>(推計値)</small>	% <small>(推計値)</small>

(前年度の成果)

--

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県内の地芝居等の伝統芸能にかかる認知度の向上

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か) ○ : 必要性が高い、△ : 必要性が低い
(評価) ○ 県内の伝統芸能の保存・振興のため、ぎふ清流文化プラザの環境整備を行い、伝統芸能の魅力発信の場として活用していくことが必要である。
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) ○ : 概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △ : まだ期待どおりの成果が得られていない
(評価) ○
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) ○ : 効率化は図られている、△ : 向上の余地がある
(評価) ○ 当財団は、ぎふ清流文化プラザの指定管理者であり、文化振興事業と施設管理を一体的に担うことにより効率化が図られている。

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止 (理由)
